

機運醸成につながる地域のにぎわい創出

特別ライトアップ

大阪・関西万博の機運醸成につながる地域のにぎわい創出の観点から、開幕前日の2025年4月12日から閉幕日の10月13日までの間、フルカラーライトアップが可能な天保山大橋および中之島エリアの橋脚において、万博をイメージした「青・赤・白」の3色による特別ライトアップを実施し、水辺を鮮やかに彩りました。



天保山大橋(5号湾岸線)



中之島エリア(1号環状線)

構造物の美装化

万博会場周辺や観光客が集まるスポットを中心に、道路構造物を美装化することで街並みや自然環境と調和した景観形成に活用し、コミュニティ空間の魅力の創出・向上に取り組みました。そのなかでも難波交差点(御堂筋と千日前通の交差部分)では、にぎわいのある美しい街並みとの調和を目指し、道路構造物に設置した常設足場において、御堂筋周辺の建築物や風景にあった落ち着いた色合いの膜材を使用した圧迫感のないスタイリッシュなデザインを採用しました。



難波交差点での美装化(15号堺線)

次世代への継承

バーチャル会場への出展

2025年5月13日から19日までの間、万博バーチャル会場である「バーチャル万博～空飛ぶ夢洲～」に出展しました。会場では、「サステナブルシティ大阪・関西の発展と未来」をテーマに、CG映像とVR空間による体験型展示を実施しました。

本展示では、万博の開催目的であるSDGs(持続可能な開発目標)達成への貢献を踏まえ、水上・陸上交通の結節点として発展してきた大阪・関西の歩みと、その先に描く未来像を体感いただける内容としました。



特設サイト

出展コンテンツは
阪神高速ホームページで
紹介しています。

